

舗装切断=0.4+23.2+0.3+10.0+0.4=34.3m
 舗装版撤去=0.4*23.2+(0.7+0.4)*1/2*10.0=14.8m²
 本線舗装復旧=0.40*23.2+(0.53+0.59)*1/2*10.0=14.9m²
 私道擦付舗装=1.8*0.82=1.5m²
 民地擦付舗装=9.2*0.89=8.2m²

注)水路底計画高は施工時に再確認して下さい。

p24.0~p50.0 現況水路鉄U360A勾配=0.07/26.0=1/371.4 V=0.80m/s(h=0.24m)
 p0.0~p24.0 計画水路鉄VS300*400 勾配=0.64/49.94=1/78.03 V=1.44m/s(h=0.12m)
 p24.0~p50.0 計画水路鉄U360B 勾配=0.64/49.94=1/78.03 V=1.49m/s(h=0.15m)

甲蓋 撤去・再設置工 L=7.8m
 車U360A用甲蓋2種 L=600 = 3 枚
 製品 64kg/枚 メーカー資料
 BF350用甲蓋1種 L=1000 = 6 枚
 製品 70kg/枚 メーカー資料

撤去工

鉄U360A用甲蓋1種 L=600 = 15.5 枚
 製品 L=1000で68kg/枚 メーカー資料
 よって 68*0.6=40.8kg/0.6m枚
 40.8/2500 = 0.016m³/1枚
 15.5枚*0.016m³/1枚 = 0.25 m³

BF350用甲蓋1種 L=1000 = 1 枚
 製品 70kg/枚 メーカー資料
 70/2500 = 0.03 m³

鉄筋コンクリート(推定)甲蓋
 0.60*0.06*0.55*3+0.48*0.10*0.49*2 = 0.11 m³
 0.60*0.10*1.40+0.70*0.10*0.47+0.57*0.09*1.22 = 0.18 m³
 合計 = 0.29 m³

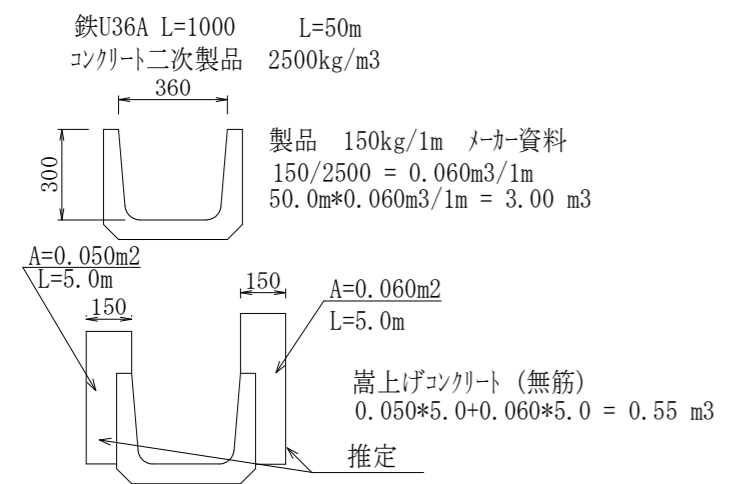
コンクリート二次製品 柵板
 0.30*0.06*1.00*6+0.30*0.04*1.00*4 = 0.16 m³

インターロッキングブロック舗装撤去
 t=6cm 0.3*8.0 = 2.4 m² V=0.06*2.4 = 0.14 m³

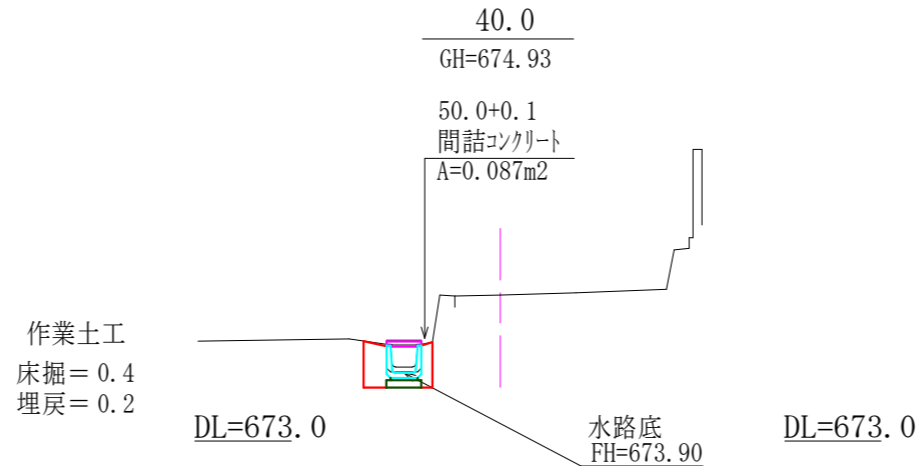
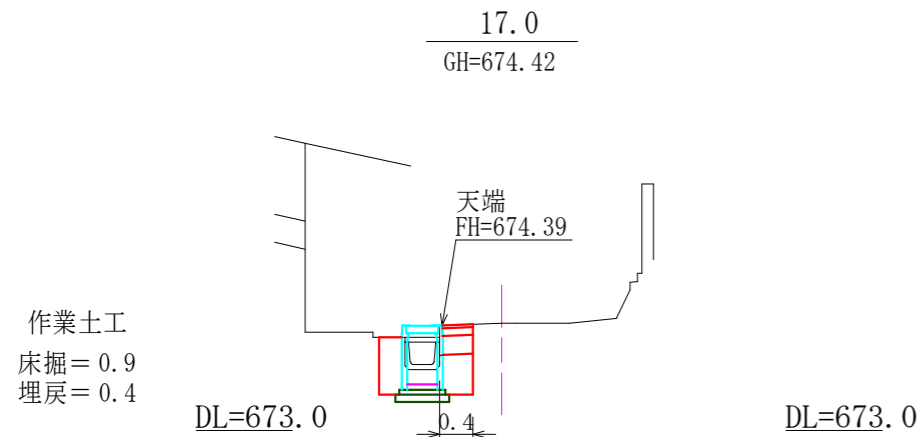
縞鋼板蓋
 t=4.5mm 36.99kg/m² メーカー資料
 t=8mm 64.47kg/m² メーカー資料
 t=4.5mm (0.45+0.54)*1/2*1.22*36.99 = 22 kg
 t=8mm 0.61*1.25*64.47 = 49 kg

グレーチングU字溝蓋 T=6(推定) L=995
 溝幅350 =25.0kg/枚 メーカー資料 = 9 枚
 重量 = 25.0*9 = 225 kg

注)各計画高の出来形管理に十分留意して下さい。
 注)面積(A)はCADソフトの求積機能によります。
 注)現況の各図面はオフセット等による見取りを含みます。



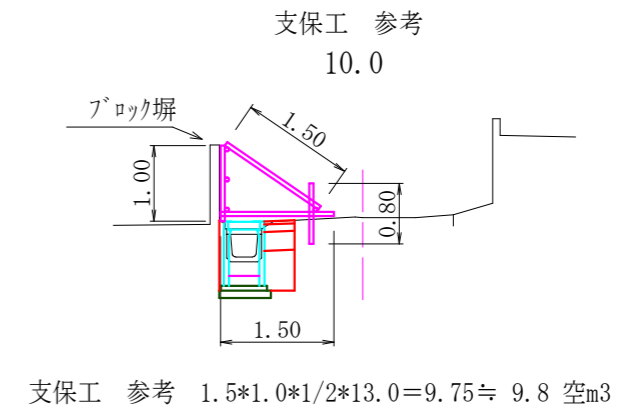
令和 4 年度 町単独側溝改修 工事
番号 1/3 縦断図 縮尺 図示
町道566号線 箕輪町 木下
照査 設計 製図
箕輪町役場



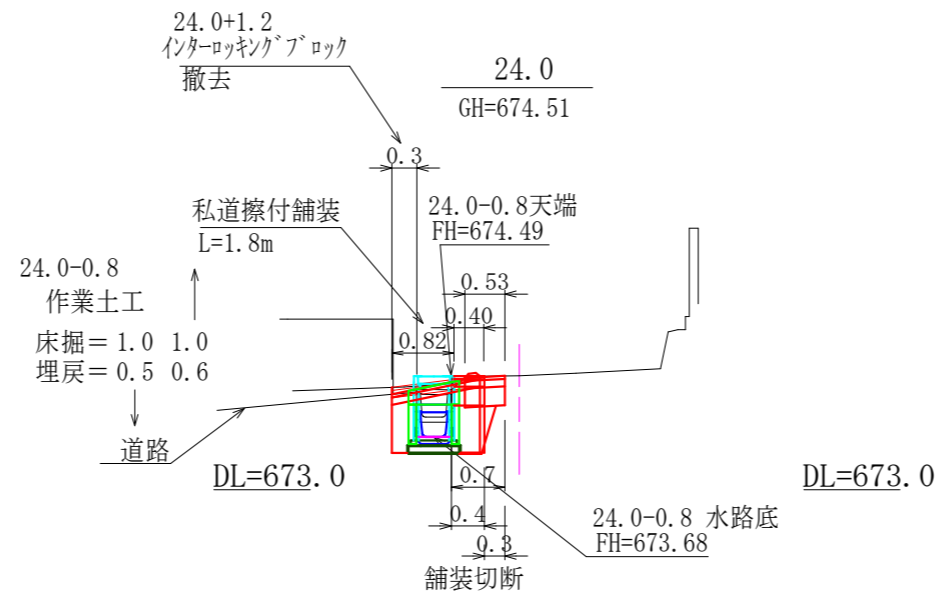
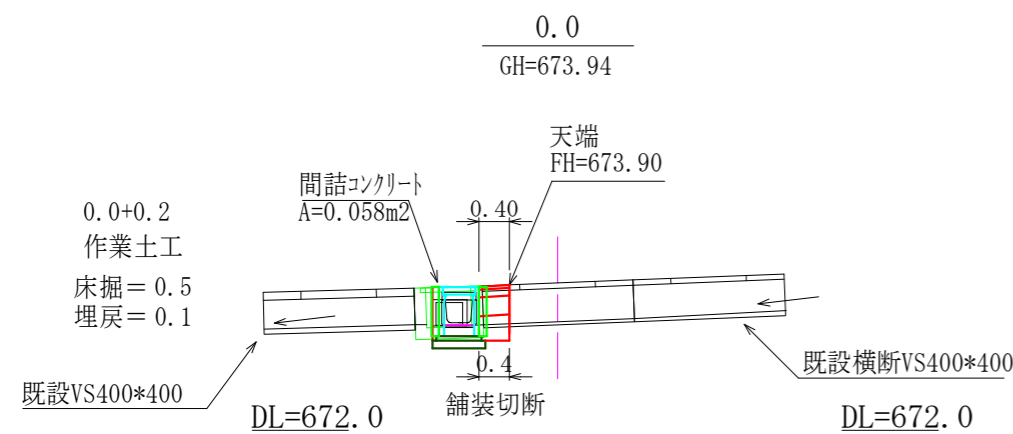
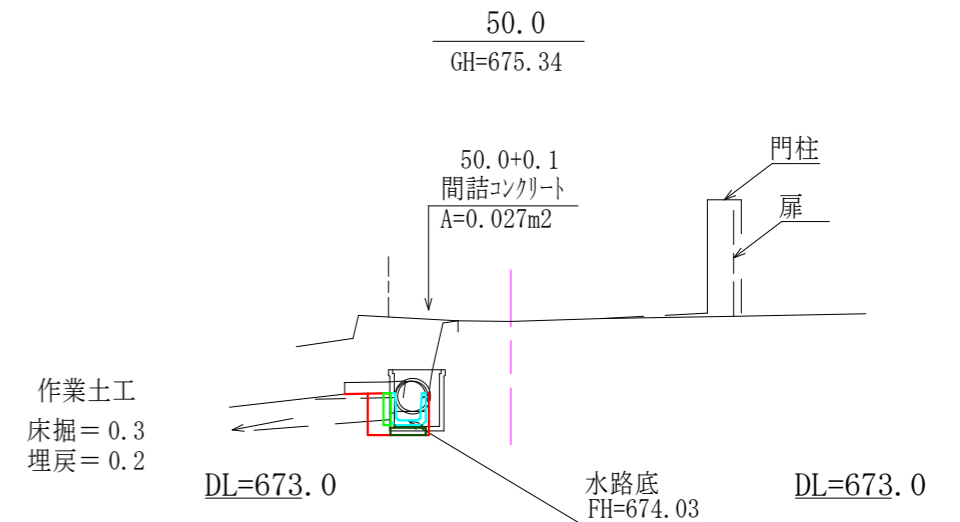
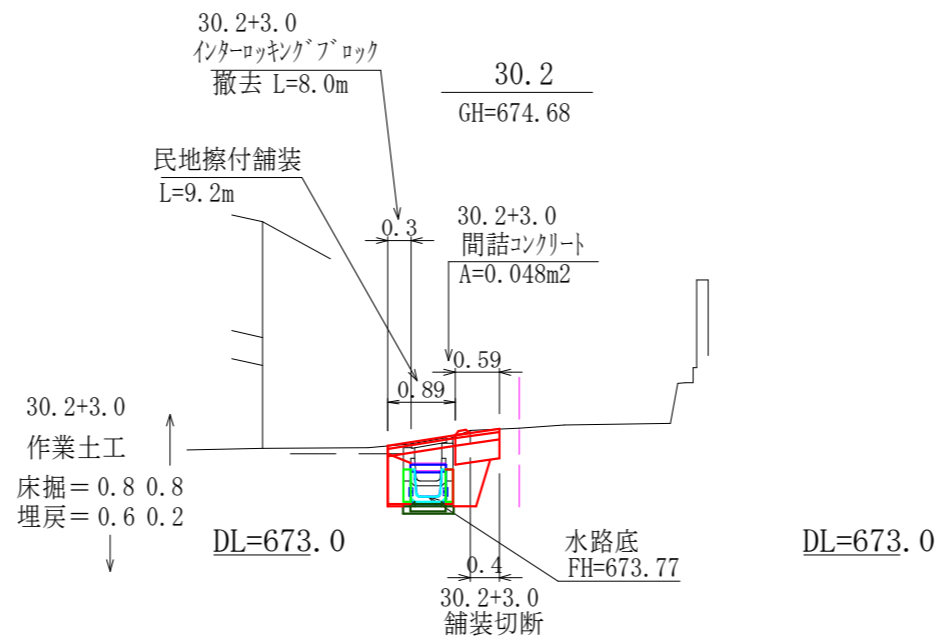
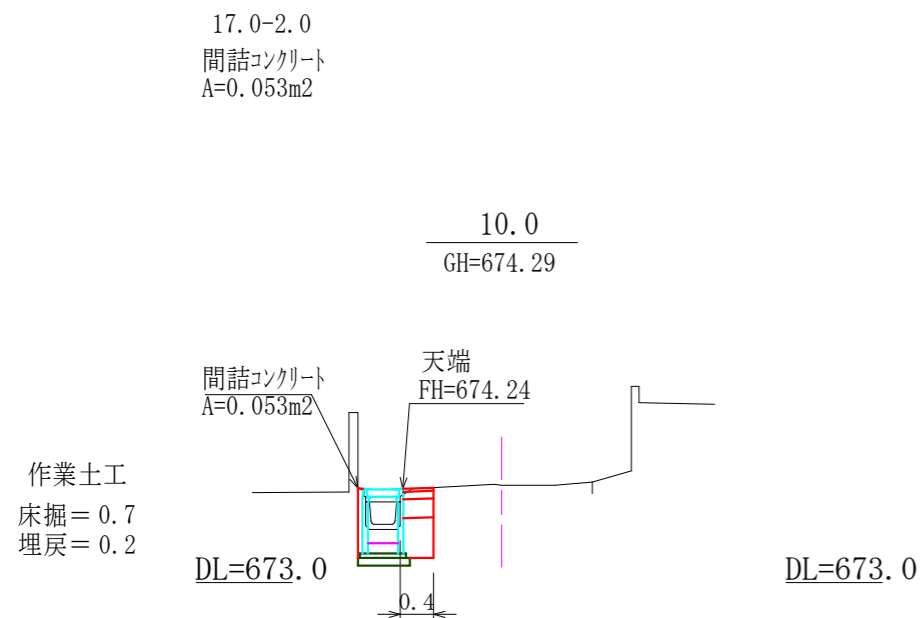
施工方法検討

床掘後の現道幅は1.9~2.3mとなる。小規模施工の床掘はバックホー(0.28m³、車体幅=2.3m)のため、現況水路勾配と流下状況を考えて施工は下流から上流への片押しとなる。側溝はOS400*700が620kg/2mである。

よってバックホー(0.28m³、定置作業半径5.5m)により撤去工+床掘→VS施工→埋戻しを1サイクルを4m程度として片押し施工により上流へ移動する案が考えられる。

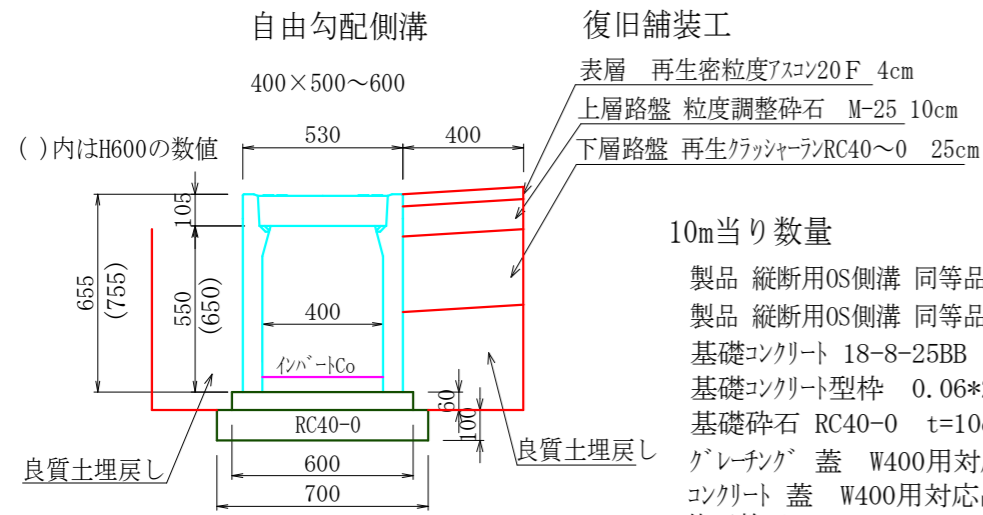


支保工 参考 $1.5 \times 1.0 \times 1/2 \times 13.0 = 9.75 \approx 9.8$ 空m³

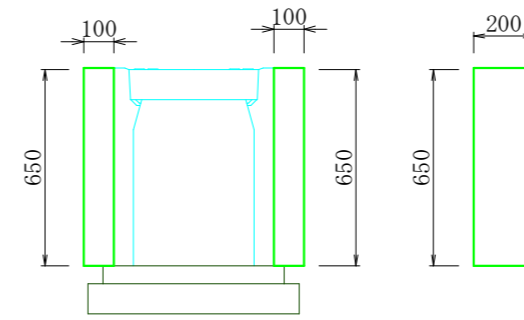


注) 各計画高の出来形管理に十分留意して下さい。
 注) 面積(A)はCADソフトの求積機能によります。
 注) 現況の各図面はオフセット等による見取りを含みます。

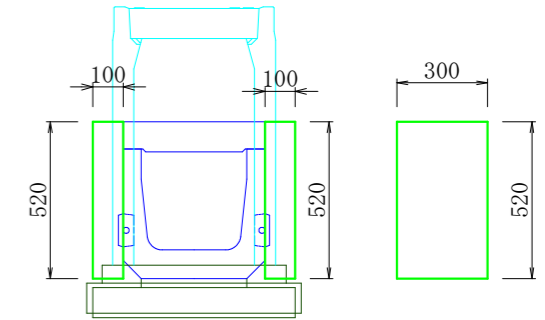
令和 4 年度	町単独側溝改修 工事
番号 2/3	横断図 縮尺 図示
町道566号線 箕輪町 木下	
照査	設計
製図	
箕輪町役場	



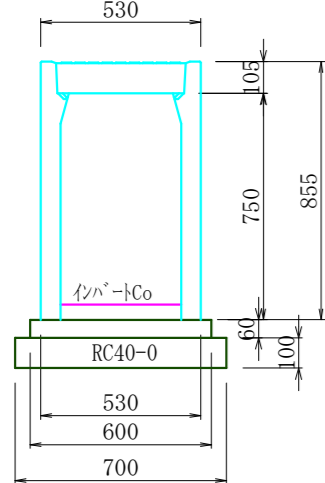
巻立工A



巻立工B



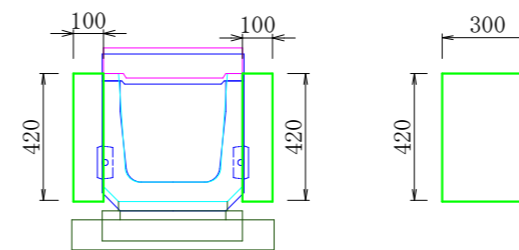
自由勾配側溝 400×700



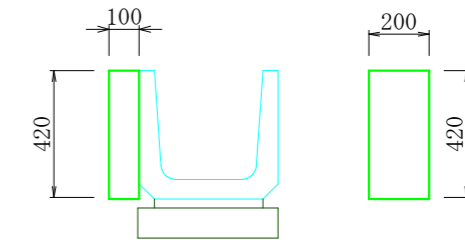
10m当り数量

製品 縦断用OS側溝 同等品 W400*H700 L=2000 参考質量620kg/本 = 5 本
 製品 縦断用OS側溝胴型 同等品 W400*H700 L=1000 参考質量453kg/本 = 10 本
 基礎コンクリート 18-8-25BB $0.06*0.60*10.0 = 0.36m^3$
 基礎コンクリート型枠 $0.06*2*10.0 = 1.20m^2$
 基礎碎石 RC40-0 $t=10cm$ $0.70*0.10*10.0 = 0.70m^3$
 グレーチング 蓋 W400用対応品 L=995 参考質量37.1kg/枚 =1枚
 コンクリート 蓋 W400用対応品 L=500 参考質量49kg/枚 =8枚
 基面整正 $0.70*10.0 = 7.0m^2$
 インバートコンクリート 18-8-25BB 別途計算

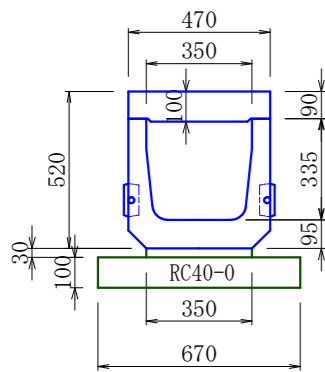
巻立工C



巻立工D



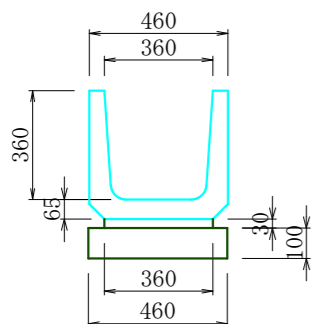
ICリブジョイント横断フレーム350



10m当り数量

製品 ICリブジョイント横断フレーム350 同等品 L=2000 参考質量480kg/本 = 5本
 調整モルタル 1:3 $t=3cm$ $0.03*0.35*10.0 = 0.11 m^3$
 基礎碎石RC40-0 $t=10cm$ $0.10*0.67*10.0 = 0.67 m^3$
 コンクリート蓋 横断用350対応品 2種 L=1000 参考質量106kg/枚 =10枚
 基面整正 $0.67*10.0 = 6.7 m^2$

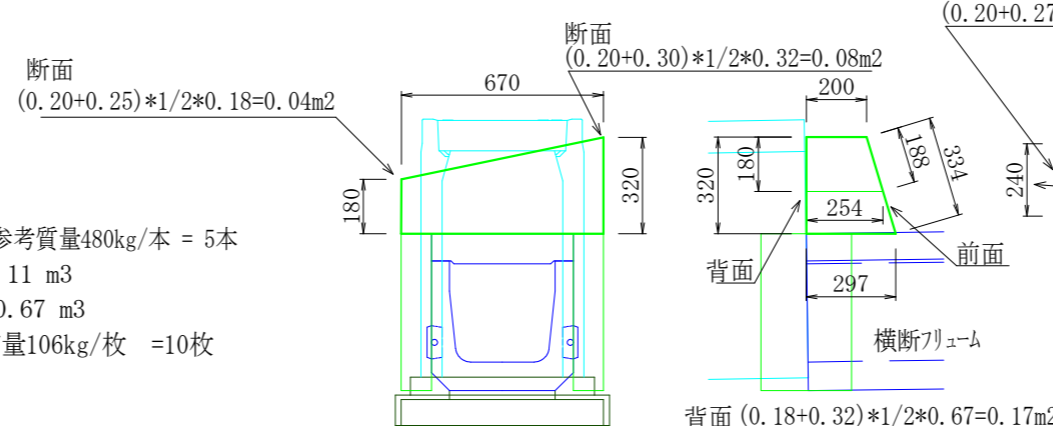
鉄筋コンクリートU形360B



10m当り数量

製品 鉄筋コンクリートU形360B L=1000 参考質量167kg/本 = 10本
 調整モルタル $t=3cm$ $0.03*0.36*10.0 = 0.11m^3$
 基礎碎石 $t=10cm$ $0.10*0.46*10.0 = 0.46m^3$
 基面整正 $0.46*10.0 = 4.6m^2$

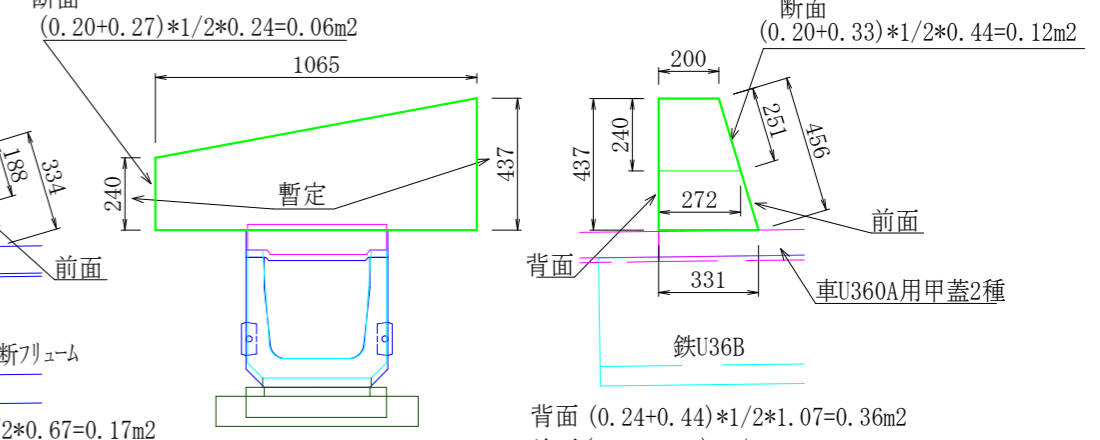
端部擁壁A p24.0-0.8



1箇所当り数量

コンクリート18-8-25BB $(0.04+0.08)*1/2*0.67 = 0.040 m^3$
 型枠 $0.04+0.08+0.17*2 = 0.46 m^2$

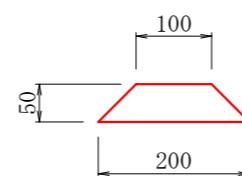
端部擁壁B p30.2+4.2



1箇所当り数量 暫定

コンクリート18-8-25BB $(0.06+0.12)*1/2*1.07 = 0.096 m^3$
 型枠 $0.06+0.12+0.36+0.38 = 0.92 m^2$

手盛りアスカーブ工 S=1/10



10m当り数量

断面積A $(0.20+0.10)*0.05*1/2 = 0.008 m^2(80 cm^2)$
 再生細粒度7スコン13 $0.008*10.0 = 0.080 m^3$

注)面積(A)はCADソフトの求積機能より算出しています。

令和 4 年度	町単独側溝改修
番号 3/3	構造図 縮尺 図示
町道566号線 箕輪町 木下	
照査	設計
製図	
箕輪町役場	